

平成24年度第2回山梨県森林環境保全基金運営委員会 次第

日 時 平成25年3月21日(木)

午後 1時30分～

場 所 ホテル談露館 山脈

1 開 会

2 あ い さ つ

3 議 事

(1) 今年度の事業の進捗について

(2) 今年度の基金の管理状況について

(3) 来年度の事業の概要について

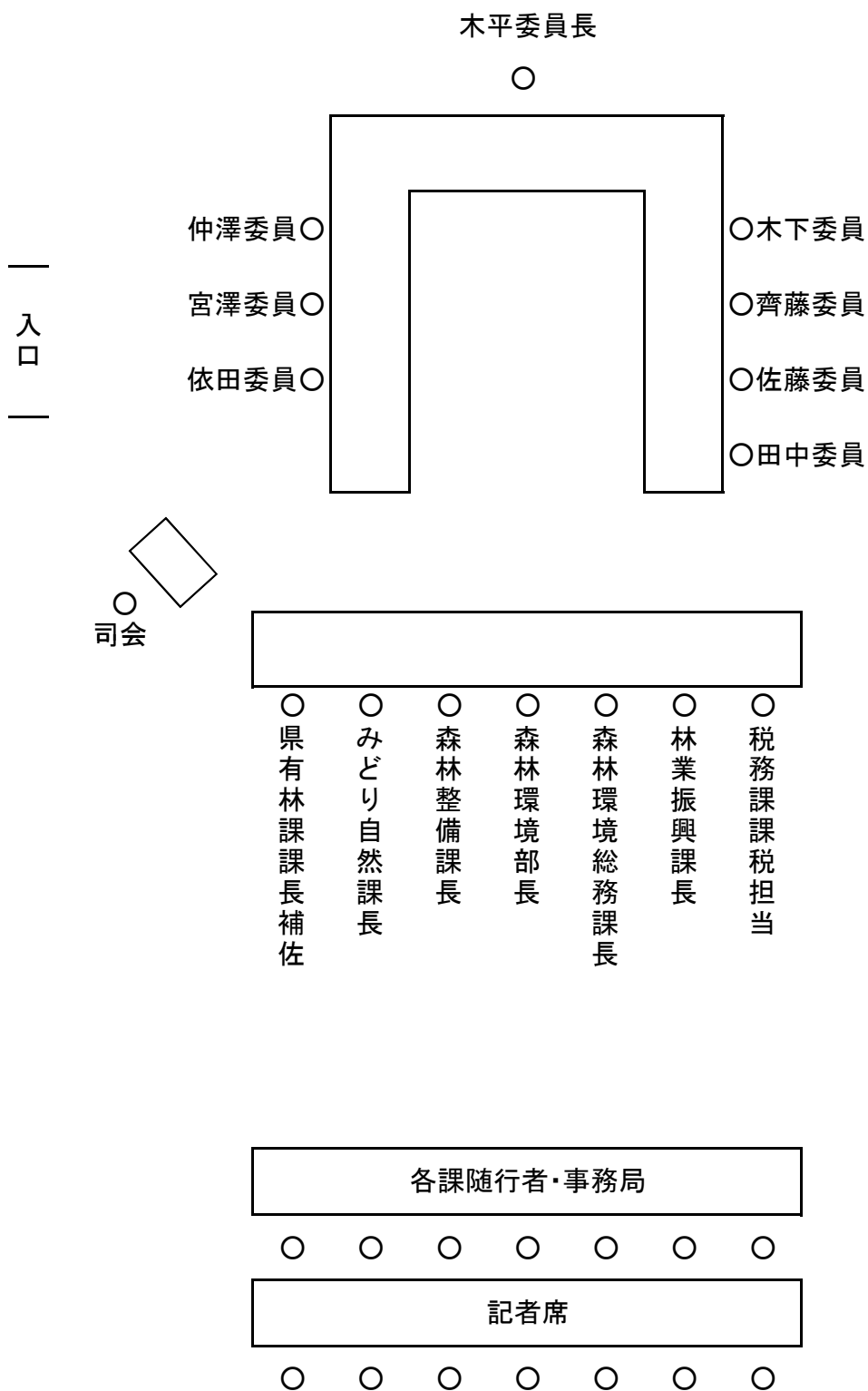
(4) その他

4 閉 会

平成24年度第2回 山梨県森林環境保全基金運営委員会 座席表

日時 平成25年3月21日(木)午後1時30分～

場所 ホテル談露館 山脈



配布資料一覧

資料1 平成24年度森林環境保全基金事業進捗概要

資料2 平成24年度森林環境保全推進事業について

- ・別添「平成24年度 森林環境保全推進事業 施工写真集」

資料3 平成24年度森林環境保全基金管理状況

資料4 平成25年度森林環境保全基金事業一覧

資料5 事業効果検証モニタリング調査について

○平成24年度森林環境保全基金事業 進捗概要（平成25年3月末見込み）

資料1

（単位：千円）

※事業費欄の上段は2月県議会補正後の予算額であり、（ ）内は当初予算額

施策	事業名 (担当課)	事業内容	事業費		進捗状況	
			国補	基金		
多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり	森林環境保全推進事業費 (森林整備課 県有林課)	荒廃森林再生事業 ○荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生 【696ha】 ・荒廃森林を解消するための間伐 ・間伐区域内の急傾斜地等で伐倒木を林内に放置することが適当でない箇所での伐倒木の集積 ・間伐区域内の残存木を獣害から保護（皮剥防止工） ・間伐を実施するために必要な森林作業道開設、既設作業道等補修 ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業	341,292 (340,017)	157,641 (148,019)	183,651 (191,998)	○年度計画量と同程度の実施を予定 ・予定箇所の協定済=約100% ・予定箇所の着手済=約70% ・年度内完了箇所=約45% （いずれも事業面積ベース） ※詳細については、[資料2]参照
		里山再生事業 ○長期間放置され低木類や竹・つるの繁茂により荒廃した里山林を再生 【75ha】 ・里山林の再生を目的とした不用木の除去 ・野生鳥獣対策や里山景観の向上を図るための除伐木の林内集積 ・里山林に侵入した竹等の除去 ・荒廃した里山林の解消のため、森林に編入が可能な耕作放棄地の絞り込み調査 ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業	34,317 (18,645)	8,948 (2,819)	25,369 (15,826)	○年度計画量と同程度の実施を予定 ・予定箇所の協定済=約100% ・予定箇所の着手済=約50% ・年度内完了箇所=約33% （いずれも事業面積ベース） ※詳細については、[資料2]参照
		広葉樹の森づくり推進事業 ○広葉樹の植栽により水源かん養や生物多様性などの公益的機能を増進 【17ha】 ・広葉樹苗木の植栽・保育 ・苗木の食害防止を図るための植栽木の保護（食害防止工） ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業（民有林のみ）	39,289 (45,841)	19,948 (23,196)	19,341 (22,645)	○年度計画量と同程度の実施を完了 ※詳細については、[資料2]参照
	小計	414,898 (404,503)	186,537 (174,034)	228,361 (230,469)		
木材・木質バイオマスの利用促進	甲斐の木づかい推進事業費補助金 (林業振興課)	○県産材を利用する意識を醸成することにより県産材の利用促進を図るため、市町村、学校法人及び社会福祉法人が行う、県産材を使用した学習用備品を学校施設等に導入するための経費に助成 ・補助率：1/2以内 ただし、机・椅子1セットの補助の上限30,000円	1,500	0	1,500	○2校への交付を決定済 ・早川町 机椅子30セット ・小菅村 机椅子20セット いずれも年度末に導入予定
	小計	1,500	0	1,500		

施策	事業名 (担当課)	事業内容	事業費			進捗状況
				国補	基金	
社会全体で支える仕組みづくり	県民参加の森林づくり推進事業費 (森林環境総務課)	○地球温暖化防止、水源かん養など森林の持つ様々な機能を多くの県民に理解していただき、県民参加の森づくりを進めるため、普及啓発事業を実施 ・H24年度事業「木質バイオマス普及促進シンポジウム」	657	0	657	○H25.1.12 県立文学館 ・基調講演 草野満代氏 ・パネルディスカッション ・参加者 304名
	森林体験活動支援費補助金 (みどり自然課)	○子どもたちが、森林の中で様々な体験活動を行い、森づくりの重要性や必要性を学ぶことで、将来にわたり森林を守っていく心を育むことを目的に、教育機関等が、学校林や森林公園等で森林環境教育の一環として行う森林体験活動に対し助成 ・対象事業：次のいずれにも該当する森林体験活動 ア 森林散策、森林の観察、森林を活用した自然体験学習会、間伐体験、植樹体験等の活動 イ 学校林や森林公園等、県内において既に整備されているフィールドを活用し教育機関等が直接実施、又は、教育機関等がNPO等の団体に実施委託 ・補助率：10/10以内 (ただし、1教育機関等当たりの交付限度30万円)	1,200	0	1,200	○6教育機関に対して助成 ・全て交付済み ・NPO法人や森林組合などの指導の下、森林観察、間伐体験や間伐材を用いた工作などを実施
	地域の森づくり活動支援費補助金 (みどり自然課)	○NPO等の民間団体や地域住民など多くの県民が、森づくり活動を通じて、森林の果たしている役割についての理解を深め、社会全体で森林を守り育てる気運の醸成を図ることを目的に、山梨県内に事務所を有するNPO等民間団体が行う森林整備活動に対し助成 ・対象事業：次のいずれにも該当する森づくり活動 ア 植栽、下刈、除伐、間伐等の森林整備活動 イ 森林所有者との協定※を締結した県内の民有林を整備するもの ※協定内容：土地の立ち入り、森づくり活動、事業実施から10年間の皆伐禁止の承諾等 ・補助率：1/2以内 (ただし、1件当たりの交付限度25万円)	5,000	0	5,000	○7団体に対して助成 ・4団体に交付済み ・残り3団体に交付予定 ・地域の団体により、植樹や間伐などの森林整備活動を実施 ・補助率1/2のため、自主財源の確保が対象団体の課題
	森林及び環境の保全に係る県民税普及啓発事業費 (森林環境総務課)	○森林の保全等を目的とした新税の制度及び実施事業の内容等を広く県民に周知 ・ポスター 500枚、リーフレット 20,000部作成・配布	340	0	340	○6月に計画数を配布済み ・リーフレット掲載情報については、法人会の協力による会報への転載などで企業向け発信を強化
	森林環境保全基金運営委員会開催費 (森林環境総務課)	○森林の保全等を目的とした新税活用事業の効果の検証等に広く県民の意見を反映させるため、森林環境保全基金運営委員会を設置 ・委員8名 ・年2回開催	284	0	284	○第1回(H24.7.26) 基金および今年度事業計画 ○第2回(H25.3.21) 事業実施状況および次年度予算など
	小 計			7,481	0	7,481
その他	森林及び環境の保全に係る県民税導入市町村交付金 (税務課)	○森林の保全等を目的とした新税の円滑な導入を図るため、市町村における税務システムの改修事業等を実施する市町村に対し交付	10,238	0	10,238	○25市町村へ交付予定 ・システム改修と納税通知書への周知文書同封を全市町村で実施
合 計			434,117 (423,722)	186,537 (174,034)	247,580 (249,688)	

○平成24年度森林環境保全推進事業について

1 事業内容、実施予定数量、進捗状況等

事業の趣旨	事業内容	実施予定数量			進捗状況	参考 (整備状況写真)
		作業内容	計画数量	実施予定数量		
森林所有者による適切な森林管理が困難になりつつあり、荒廃した森林が増加している中で、森林環境税を活用した森林整備を進めることにより、公益的機能の維持・増進を図る。	荒廃森林再生事業 ○荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生 <ul style="list-style-type: none"> ・荒廃森林を解消するための間伐 ・間伐区域内の急傾斜地等で伐倒木を林内に放置することが適当でない箇所での伐倒木の集積 ・間伐区域内の残存木を獣害から保護（皮剥防止工） ・間伐を実施するために必要な森林作業道開設、既設作業道等補修 ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業 	間伐	696 ha	704 ha	○年度計画量と同程度の実施を予定 ・予定箇所の協定済=約100% ・予定箇所の着手済=約70% ・年度内完了箇所=約45% （平成25年3月末見込み）	・別添写真集 P1～5参照
	間伐木の林内集積	(69) ha	(42) ha			
	獣害防除	(174) ha	(110) ha			
		関連条件整備（間伐）	(696) ha	(704) ha		
		森林作業道開設	2,320 m	13,136 m		
		森林作業道補修	1,360 m	1,400 m		
		関連条件整備（作業道）	(2,320) m	(13,136) m		
	里山再生事業 ○長期間放置され低木類や竹・つるの繁茂により荒廃した里山林を再生 <ul style="list-style-type: none"> ・里山林の再生を目的とした不用木の除去 ・野生鳥獣対策や里山景観の向上を図るための除伐木の林内集積 ・里山林に侵入した竹等の除去 ・荒廃した里山林の解消のため、森林に編入が可能な耕作放棄地の絞り込み調査 ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業 	修景等保全（除伐）	75 ha	85 ha	○年度計画量と同程度の実施を予定 ・予定箇所の協定済=約100% ・予定箇所の着手済=約50% ・年度内完了箇所=約33% （平成25年3月末見込み）	・別添写真集 P6～9参照
	除伐木の林内集積	(37) ha	(81) ha			
	侵入竹の除去	1 ha				
		竹・除伐木の林内集積	(1) ha	()		
		耕作放棄地編入調査	10 ha			
		関連条件整備	(75) ha	(85) ha		
	広葉樹の森づくり推進事業 ○広葉樹の植栽により水源かん養や生物多様性などの公益的機能を増進 <ul style="list-style-type: none"> ・広葉樹苗木の植栽・保育 ・苗木の食害防止を図るための植栽木の保護（食害防止工） ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業（民有林のみ） 	広葉樹植栽	17 ha	16 ha	○年度計画量と同程度の実施を完了	・別添写真集 P10～11参照
	獣害防除	(17) ha	(16) ha			
	関連条件整備活動	(7) ha	(3) ha			

2 事業実績等

区分	計画量	実施予定 (A)	内年度内完了 (B)	翌年度完了	年度内完了率 (B/A)
荒廃森林再生事業（間伐）	696 ha	704 ha	316 ha	388 ha	45 %
里山再生事業（除伐）	75 ha	85 ha	28 ha	57 ha	33 %
広葉樹の森づくり推進事業（植栽）	17 ha	16 ha	16 ha	ha	100 %
合計	788 ha	805 ha	360 ha	445 ha	45 %

- (1) 事業導入初年度であり、森林所有者の理解を得るために期間を要し、現地での本格的な作業開始が9月以降となったこと。
- (2) 間伐の作業適期である冬期において、1月上旬からの度重なる降雪により作業の進捗に遅延が生じたこと。

3 今後の取り組み

- (1) やむを得ず翌年度に繰越を行う予定箇所の早期完了を図る。
- (2) 25年度事業実施にあたっては、森林所有者の理解のもと協力を得ることが不可欠であるため、今年度の完成箇所を見ていただくなど、より積極的に事業への協力を働きかける。

平成25年3月21日

山梨県森林環境保全基金運営委員会

平成24年度 山梨県森林環境保全推進事業 施工写真集

P1～5

荒廃森林再生事業

P6～9

里山再生事業

P10～11

広葉樹の森づくり推進事業

荒廃森林再生事業①

施工箇所：甲州市塩山下小田原地内

施工面積 0.5 ha

作業内容 間伐（切捨て）

荒廃現況



間伐作業



間伐作業実施終了



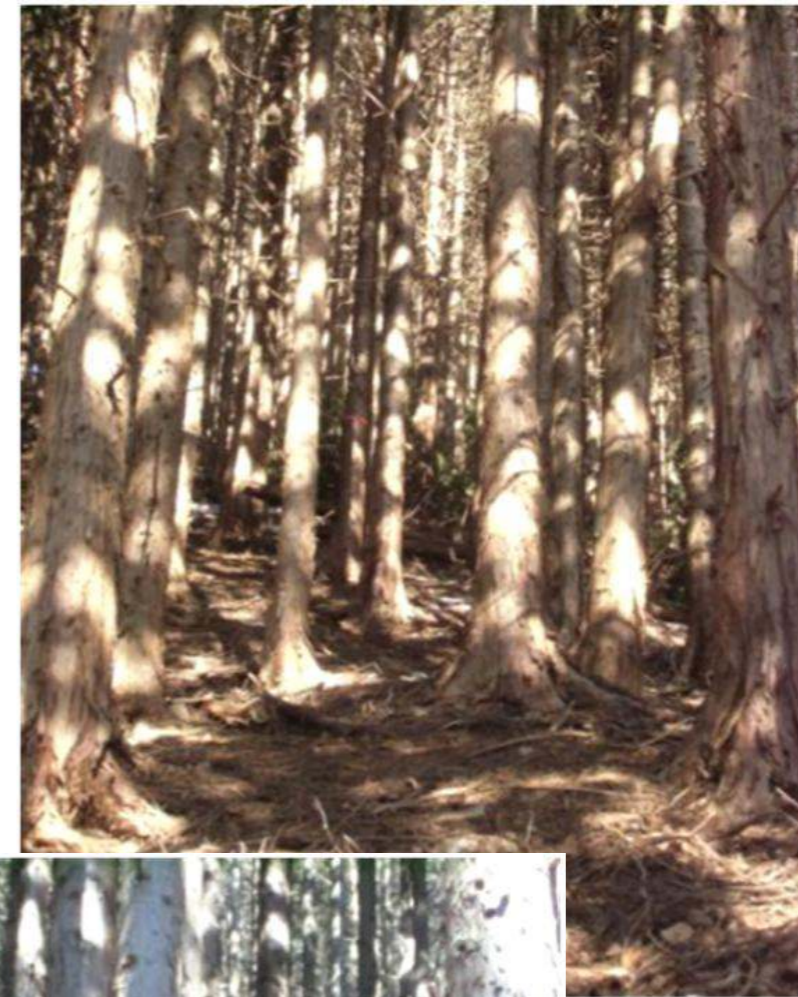
荒廃森林再生事業②

施工箇所：上野原市和見市道地内

施工面積 3.62 ha

作業内容 間伐（切捨て）

荒廃現況



作業状況



間伐作業実施終了



荒廃森林再生事業③

施工箇所：大月市笹子町黒野田地内

施工面積 15 ha
作業内容 間伐（搬出）
森林作業道開設

荒廃現況



間伐・森林作業道開設状況



荒廃森林再生事業④

施工箇所：甲州市塩山竹森東山地内

施工面積 1.83 ha

作業内容 間伐（搬出）

荒廃現況



間伐・搬出作業実施終了



森林作業道開設状況



間伐木の林内集積



森林作業道 完了状況



獣害防除施設設置（シカ食害防止）



里山再生事業①

施工箇所：北杜市武川町三吹地内

施工面積 15.69 ha
作業内容 修景除伐
除伐木の林内集積

集落や農地に隣接し、長期間放置されている里山を、地元集落住民の強い要望を受け、修景除伐及び除伐木の林内集積により整備を行った



荒廃状況



整備状況

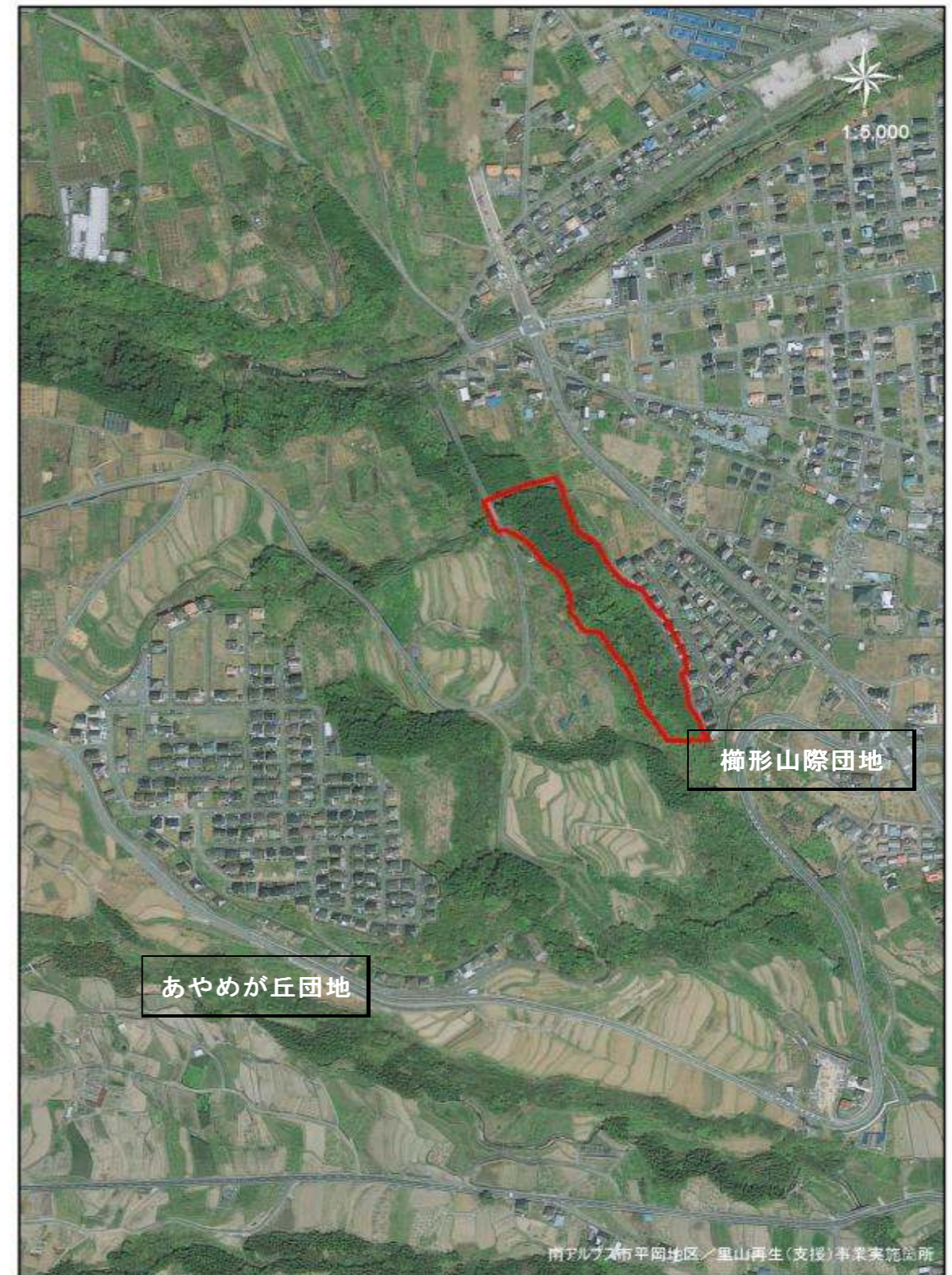


里山再生事業②

施工箇所：南アルプス市櫛形町山寺地内

施工面積	4.98	ha
作業内容	修景除伐 除伐木の林内集積	

人家（櫛形山際団地）及び農地に隣接し、長期間放置されている里山を、地元からの強い要望を受け、修景除伐及び除伐木の林内集積を行い整備した。
なお、南アルプス市の事業実施への取りまとめ協力を得て実施した。



荒廃状況



整備状況

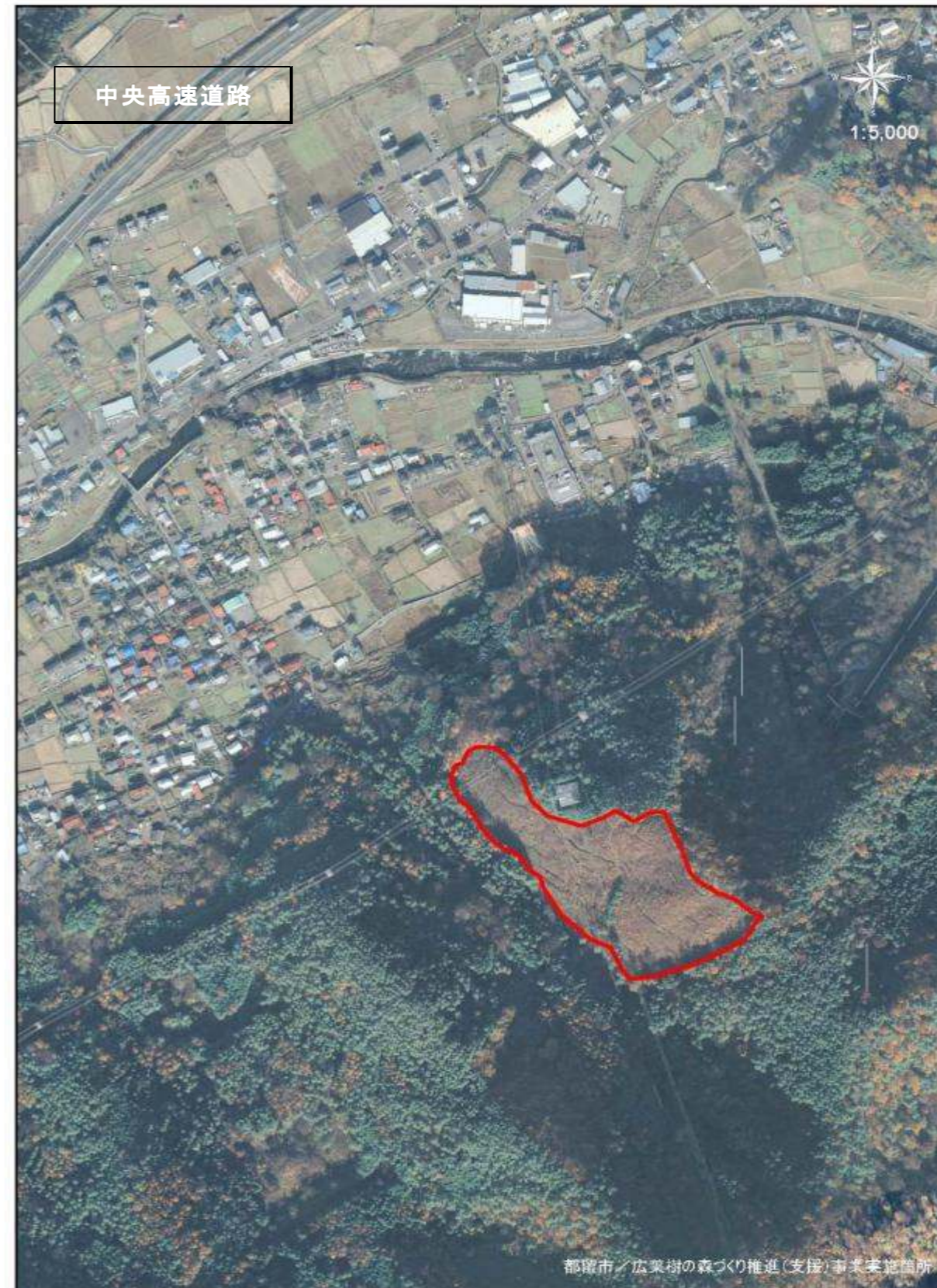


広葉樹の森づくり推進事業

施工箇所：都留市境字佐渡林地内

施工面積	3.16 ha	
作業内容	広葉樹植栽（クリ）	2,212本
	広葉樹植栽（コナラ）	2,212本
	広葉樹植栽（カエデ）	2,212本
	獣害防除（生分解性ネット）	

伐採後の森林について天然更新を期待したが、長期間経過するも高木性の幼・稚樹が発生、生育せず荒廃していることから、広葉樹を植栽し整備した。



整備前近景



整備後



確実な成林を図るため、野生獣による植栽した広葉樹の食害を防止する生分解性ネットを施工

○平成24年度森林環境保全基金管理状況

①基金に積み立てる額

(単位：円)

森林環境税収入額

平成24年度 8月分	73,483,666
平成24年度12月分	73,483,667
平成24年度 3月分	73,483,667
小計	220,451,000 (A)

※税収額の確定が翌年度となることから、当年度においては予算額と同額を年3回に分けて積み立て、翌年度の8月に税収額の確定に伴う精算を行う

神奈川県からの共同事業負担金

平成24年度 概算払	27,129,000
小計	27,129,000 (B)

基金の運用収益

基金利子収入	35,432
小計	35,432 (C)

合計	247,615,432 (D)
----	-----------------

②基金の管理状況

(単位：円)

平成24年度基金積立額

	247,615,432
合計	247,615,432 (D) 再掲

平成24年度基金取崩し額

	247,580,000
合計	247,580,000 (E)

※平成24年度森林環境保全基金事業の経費財源に充てるため、平成24年度末に取崩し

平成24年度末における基金残高(見込み)

(D)－(E)	35,432
合計	35,432 (F)

※平成25年度末まで運用し、平成26年度以降の森林環境保全基金事業の経費財源に充てる

○平成25年度森林環境保全基金事業 一覧

資料4

(単位：千円)

施策	事業名 (担当課)	事業内容	事業費			[参考] 平成24年度予算 (2月補正後)		
			事業費	国補	基金	事業費	国補	基金
多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり	森林環境保全推進事業費 (森林整備課 県有林課)	荒廃森林再生事業 【986ha】 (H24計画値：696ha) ○荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生 ・荒廃森林を解消するための間伐 ・間伐区域内の急傾斜地等で伐倒木を林内に放置することが適当でない箇所での伐倒木の集積 ・間伐区域内の残存木を獣害から保護 (皮剥防止工) ・間伐を実施するために必要な森林作業道開設、既設作業道等補修 ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業	408,445	171,394	237,051	341,292	157,641	183,651
		里山再生事業 【106ha】 (H24計画値：75ha) ○長期間放置され低木類や竹・つるの繁茂により荒廃した里山林を再生 ・里山林の再生を目的とした不用木の除去 ・野生鳥獣対策や里山景観の向上を図るための除伐木の林内集積 ・里山林に侵入した竹等の除去 ・荒廃した里山林の解消のため、森林に編入が可能な耕作放棄地の絞り込み調査 ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業	37,874	12,412	25,462	34,317	8,948	25,369
		広葉樹の森づくり推進事業 【21ha】 (H24計画値：17ha) ○広葉樹の植栽により水源かん養や生物多様性などの公益的機能を増進 ・広葉樹苗木の植栽・保育 ・苗木の食害防止を図るための植栽木の保護 (食害防止工) ・森林所有者の確認・把握、事前準備のための荒廃林の調査、所有者との現地踏査、測量など事業実施に向けた取り組み作業 (民有林のみ)	65,651	33,195	32,456	39,289	19,948	19,341
	小計	511,970	217,001	294,969	414,898	186,537	228,361	
木材・木質バイオマスの利用促進	甲斐の木づかい推進事業費補助金 (林業振興課)	○県産材を利用する意識を醸成することにより県産材の利用促進を図るため、市町村、学校法人及び社会福祉法人が行う、県産材を使用した学習用備品を学校施設等に導入するための経費に助成 ・補助率：1/2以内 ただし、机・椅子1セットの補助の上限30,000円 【机・椅子70組】 (H24計画値：50組)	2,100	0	2,100	1,500	0	1,500
	小計	2,100	0	2,100	1,500	0	1,500	

施策	事業名 (担当課)	事業内容	事業費			[参考] 平成24年度予算(2月補正後)		
			国補	基金	事業費	国補	基金	
社会全体で支える仕組みづくり	県民参加の森林づくり推進事業費 (森林環境総務課)	○地球温暖化防止、水源かん養など森林の持つ様々な機能を多くの県民に理解していただき、県民参加の森づくりを進めるため、普及啓発事業を実施 ・平成25年度事業「木質バイオマス利用体験教室」 ※県内4箇所の既存のイベントに出張し、ペレットストーブ、薪ストーブなどを展示し、木質バイオマスの利用を体験するイベントを開催	578	0	578	657	0	657
	森林体験活動支援費補助金 (みどり自然課)	○子どもたちが、森林の中で様々な体験活動を行い、森づくりの重要性や必要性を学ぶことで、将来にわたり森林を守っていく心を育むことを目的に、教育機関等が、学校林や森林公園等で森林環境教育の一環として行う森林体験活動に対し助成 ・対象事業：次のいずれにも該当する森林体験活動 ア 森林散策、森林の観察、森林を活用した自然体験学習会、間伐体験、植樹体験等の活動 イ 学校林や森林公園等、県内において既に整備されているフィールドを活用 ウ 教育機関等が直接実施、又は、教育機関等がNPO等の団体に実施委託 ・補助率：10/10以内(ただし、1教育機関等当たりの交付限度30万円)	1,800	0	1,800	1,200	0	1,200
	地域の森づくり活動支援費補助金 (みどり自然課)	○NPO等の民間団体や地域住民など多くの県民が、森づくり活動を通じて、森林の果たしている役割についての理解を深め、社会全体で森林を守り育てる気運の醸成を図ることを目的に、山梨県内に事務所を有するNPO等民間団体が行う森林整備活動に対し助成 ・対象事業：次のいずれにも該当する森づくり活動 ア 植栽、下刈、除伐、間伐等の森林整備活動 イ 森林所有者との協定※を締結した県内の民有林を整備するもの ※協定内容：土地の立ち入り、森づくり活動、事業実施から10年間の皆伐禁止の承諾等 ・補助率：1/2以内(ただし、1件当たりの交付限度25万円)	3,000	0	3,000	5,000	0	5,000
	森林及び環境の保全に係る県民税普及啓発事業費 (森林環境総務課)	○森林の保全等を目的とした新税の制度及び実施事業の内容等を広く県民に周知 ・平成24年度導入時のみ	0	0	0	340	0	340
	森林環境保全基金運営委員会開催費 (森林環境総務課)	○森林の保全等を目的とした新税活用事業の効果の検証等に広く県民の意見を反映させるため、森林環境保全基金運営委員会を設置 ・委員8名 ・年2回開催 ・事業効果検証モニタリング調査 ※森林環境保全推進事業実施後の経年変化を定点観測し、事業効果の検証調査を行う	865	0	865	284	0	284
	小計			6,243	0	6,243	7,481	0
その他	森林及び環境の保全に係る県民税導入市町村交付金 (税務課)	○森林の保全等を目的とした新税の円滑な導入を図るため、市町村における税務システムの改修事業等を実施する市町村に対し交付 ・平成24年度導入時のみ	0	0	0	10,238	0	10,238
合計			520,313	217,001	303,312	434,117	186,537	247,580

○ 事業効果の検証について

1 他県の状況

◎県独自課税（森林環境税等）導入県は本県の他、32県で導入

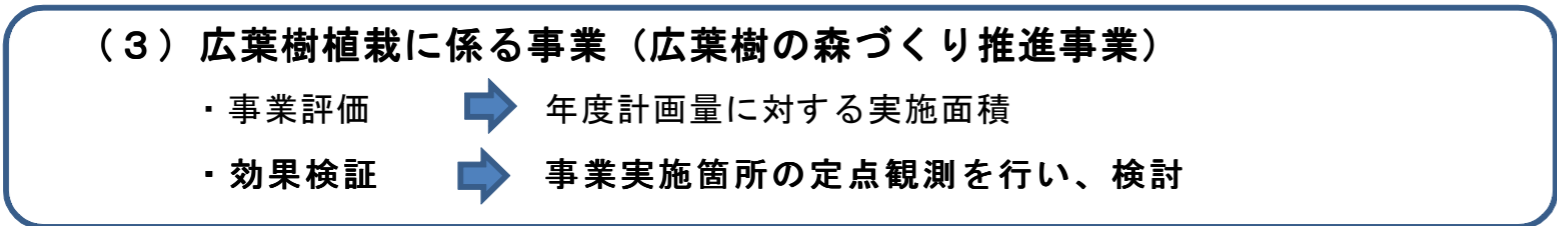
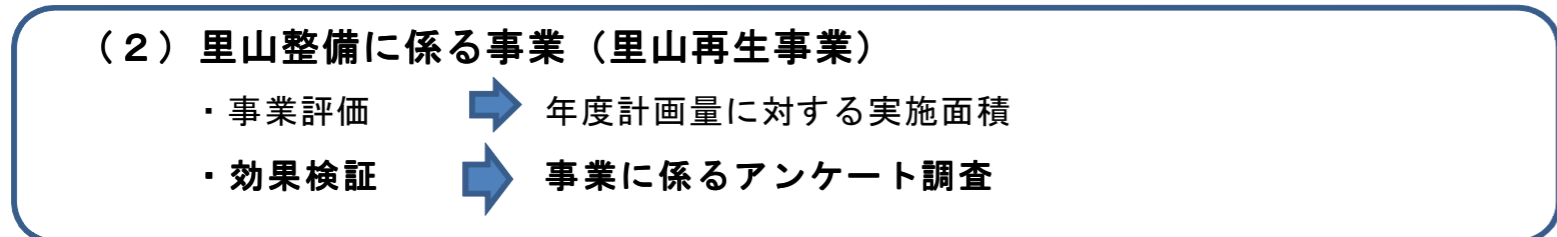
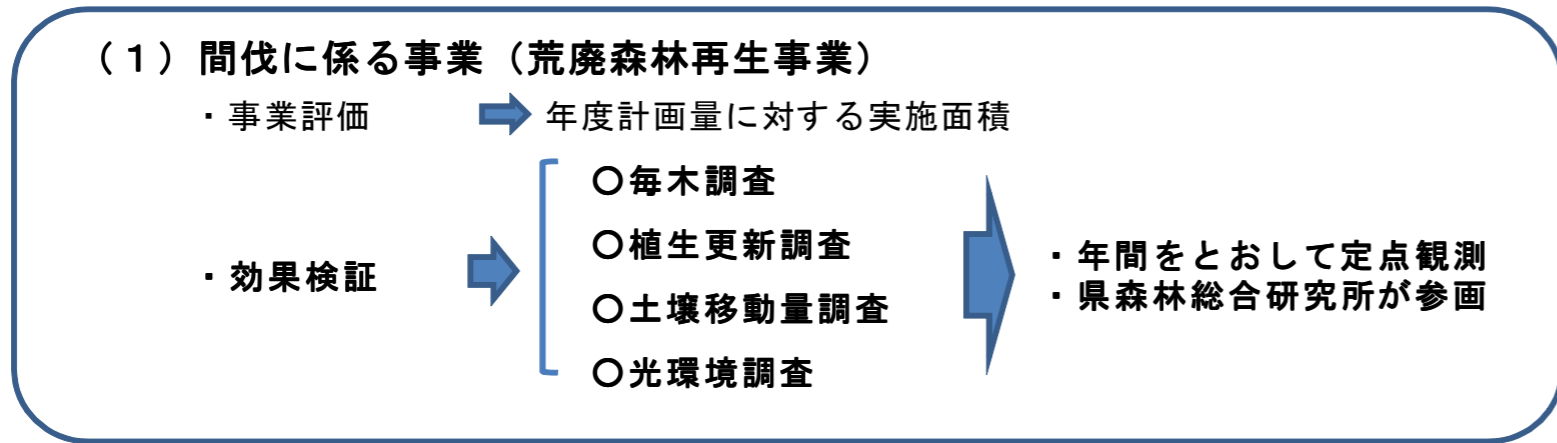
(1) 間伐に係る事業の実施 26県

- ・事業評価実施県 24県（実施した面積を指標として評価が一般的）
- ・効果検証実施県 16県（間伐後の下層植生変化を調査する他、光環境、土砂移動量など）

(2) 里山林整備、広葉樹植栽に係る事業実施 17県

- ・事業評価実施県 17県（実施した面積を指標とする他、住民アンケート調査など）
- ・効果検証実施県 9県（事業実施後の植生調査などを実施）

2 本県の取り組み



調査結果は、基金運営委員会に報告し、事業完了翌年度公表

間伐後の下層植生回復イメージ

(間伐前)



(間伐後)



(さらに経過後)

